

施策分析シート（平成28年度）

No1

施策名	環境配慮活動の推進	施策No	07-01	部課名	環境清掃部環境課
関連部課名	管理部経理課、防災都市づくり部道路公園課、教育委員会事務局教育施設課				
行政評価	分野	IV	環境先進都市		
事業体系	政策	07	地球環境を守るまちの実現		

目的 かけがえのない「ふるさと・荒川区」と地球を守るため、区民・事業者・区が環境区民として、それぞれの役割に応じて環境負荷を減らす取組を進めるとともに、三者の協働により環境配慮活動を推進し、「環境先進都市あらかわ」の実現を目指す。

指	幸福実感指標名 (5段階評価)	指標の推移			指標に関する質問文
	25年度	26年度	27年度		
①	持続可能性	3.50	3.45	3.42	あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
	25年度	26年度	27年度	28年度 見込み	目標値 (28年度)		
①	区役所温室効果ガス排出量 (百t-CO2)	141	151	—	151	151	「荒川区役所環境配慮率先行動プラン」に基づく（達成を継続）
②	エコ助成利用件数	122	82	85	122	150	エコ助成利用件数
③	低炭素づくり協議会会員数	25	45	66	50	60	区民・事業者が協働に参画
④	エコセンター施設利用者数	14,363	13,650	15,949	15,000	17,000	エコセンター施設年間利用者数
⑤							

現状と課題（指標分析） 環境基本計画(H20.9策定・H25.3改定)、環境配慮率先行動プラン(H11.3策定・H13.3改定・H20.12改定・H26.3改定)、荒川区低炭素地域づくり計画(H22.10策定・H28.3改定)に基づき、地球温暖化対策を推進し、「低炭素社会」を実現するため、温室効果ガス等の削減、再生可能エネルギーの導入推進を図ることは緊急の課題であり、より一層取組を強化していく必要がある。環境課題への対応は、幅広い区民や事業者の理解や協力が不可欠であり、区民や事業者など、あらゆる立場の方々との協働、あるいは環境事業への参加が必要である。

今後の方向性 《今までの成果及び指標分析を踏まえて》
 ・再生可能エネルギーの拡大や省エネルギー化を目指して、エネルギーマネジメントシステムを始めとして様々な手法を検討し、着実な実行を図っていく。
 ・低炭素地域づくり計画にて掲げる基本施策及び重点プロジェクトを中心に施策展開を図り、エネルギー消費量の削減に努めていく。
 ・児童向け親子参加の環境イベントをはじめ、高齢者にも関心が持たれる環境講座など、様々な区民層に向け、環境事業を普及させていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等
28年度	29年度	
重点的に推進	重点的に推進	区は最も身近な基幹自治体として、区民・事業者と共に環境負荷軽減の取組を進め、地域環境と地球環境を守り育む責務がある。「環境先進都市」を目指す荒川区として本施策の重要性は高い。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		26年度	27年度	28年度	29年度	
水素エネルギーの活用	01-01-29	-	-	重点的に推進	重点的に推進	温暖化問題の解決に向けて重要な取組である。
庁舎等資源再利用推進事業	02-01-08	5,063	5,044	推進	推進	現状の規模で実施する。
環境審議会	06-01-01	135	127	継続	継続	区の環境施策について調査審議する重要な機関として、現状の規模で実施する。
環境区民大賞運営事業	06-01-05	94	96	継続	継続	自主的・継続的に環境推進活動を行う区民を表彰し周知することは、環境区民の裾野を広げるためにも重要である。
地球温暖化・ヒートアイランド対策率先事業	06-01-06	7,056	5,248	推進	推進	地球温暖化防止及びヒートアイランド対策として、継続的に実施する必要がある
低炭素地域づくりの推進	06-01-12	3,287	4,871	重点的に推進	重点的に推進	低炭素型の地域社会の構築を目指して、区民・事業者・区（行政）が協働して取り組むために低炭素地域づくり計画を今後も推進する必要がある。
あらかわエコセンター管理運営費	06-01-13	10,651	10,399	推進	推進	区民・事業者・区（行政）が協働して環境活動を推進するための拠点となる重要な施設である。
環境推進事務費	06-01-15	-	3,749	推進	推進	環境学習講座を広めることにより、区民の環境に対する理解と意識の向上を図ることができるため、推進すべき事業である。
環境活動推進費	06-01-16	-	532	推進	推進	区民や環境活動団体との連携と協働による様々な取り組みにより、区全体の環境負荷の軽減を図るものであり、推進していくべき事業である。
環境配慮行動事業費	06-01-17	-	1,432	推進	推進	「荒川区役所環境配慮率先行動プラン」に基づき、荒川区の環境負荷の軽減を率先して推進していく。
省エネ・節電対策事業費	06-01-18	-	1,328	推進	推進	区民・事業者とが協力して省エネ・節電対策に取り組むことにより、エネルギー消費量を削減し、地球温暖化対策の推進を図る必要がある。

環境月間事業費	06-01-19	-	1,414	推進	推進	全国的にも環境イベントが集中する環境月間に合わせて、普及啓発を中心としたイベントを実施することにより、区民等の環境意識の向上を図る事業であり、引き続き推進すべき事業である。
環境配慮型街路灯(LED灯)整備事業	10-05-20	15,204	32,705	重点的に推進	重点的に推進	リース契約による形式を採用することにより、LEDへの置き換えを早期に進める。
合 計		41,490	66,945			

